

第5回 NCES シンポジウム 報告書

2016年9月6日

1. シンポジウム概要

(1)日付

2016年9月6日(火) 10:00 - 17:30

(2)場所

名古屋大学 ES 総合館ホール, 会議室

(3)主催

名古屋大学大学院情報科学研究科附属組込みシステム研究センター (NCES)

(4)協賛・後援

- ・分野・地域を越えた実践的情報教育協働ネットワーク (enPiT)
- ・車載組込みシステムフォーラム (ASIF)
- ・NPO 法人 TOPPERS プロジェクト
- ・情報処理学会 東海支部

(5)講演プログラム

●オープニング

10:00-10:30

開会挨拶：安田孝美（名古屋大学大学院情報科学研究科 研究科長 教授）

来賓挨拶：土生木茂雄（文部科学省 高等教育 視学官）

岩松潤（経済産業省中部経済産業局 地域経済部長）

●招待講演

10:30-11:20 自動走行の実現に向けた取組み --- 産官学連携・国際連携の重要性 ---

葛巻清吾（SIP 自動走行システム PD （トヨタ自動車株式会社））

●NCES 活動紹介

11:20-12:00 NCES10年の歩みと次の10年への飛躍

高田広章（附属組込みシステム研究センター長 教授）

●セッション1 NCES 成果発表 13:00-15:25

- ・AP(Automotive Platform)コンソーシアムの活動と成果
坂本直史 (NCES)
- ・車載データ統合アーキテクチャに基づく LDM の実装・評価に関するコンソーシアム型
共同研究
花井將臣 (NCES)
- ・次世代車載セキュリティプロジェクト
倉地亮 (NCES)
- ・分野・地域を越えた実践的情報教育協働ネットワーク(enPiT)組込みシステム分野
(enPiT-Emb)
館伸幸 (NCES)
- ・NEP (NCES Education Program) 組込み技術者の人材育成
山本雅基 (NCES)

●セッション2 NCES と共同研究・教育を実施した企業・大学の発表 15:40-17:20

- ・企業発表1 世界トップ性能と品質を目指す AUTOSAR 開発の取り組み
高嶋博之 (APTJ 株式会社)
- ・企業発表2 NCES 成果物活用により AUTOSAR 適用領域拡大! AUTOSAR 準拠
オールインワンプラットフォーム” CioRy” を事業化!
山口浩史 (サニー技研株式会社)
- ・企業発表3 信頼性の高い民間航空機搭載ソフトウェア開発プロセスの構築
各務博之 (MHI エアロスペースシステムズ株式会社)
- ・大学発表 岩手大学と enPiT
金天海 (岩手大学)

●クロージング

17:20-17:25 閉会挨拶

財満鎮明 (名古屋大学副総長 教授)

(6)ポスター展示

展示内容：

- 1 (株) dSPACE Japan MBD による ADAS 開発環境の紹介
- 2 (株) サニー技研 コンパクト&高速 BSW 搭載
AUTOSAR 準拠オールインワンフレームワーク CioRy
- 3 システム開発文書品質研究会 システム開発文書品質研究会 (ASDoQ)
- 4 組込みシステム産業振興機構 組込み適塾の取り組み
- 5 組込みシステム産業振興機構 組込み開発企業展示会の取り組み
- 6 (株) NTTデータMSE BLE 屋内位置測位
- 7 組込みシステム開発技術研究会 組込みシステム開発技術研究会 CEST
- 8 車載組込みシステムフォーラム 車載組込みシステムフォーラム (ASIF)
- 9 分野・地域を越えた実践的情報教育稼働ネットワーク
分野・地域を越えた実践的情報教育稼働ネットワーク enPiT
- 10 名古屋大学 AUTOSAR 仕様に基づいた高品質プラットフォームの研究開発
～ AP コンソーシアム3年間の集大成 ～
- 11 名古屋大学 宇宙機向けソフトウェアプラットフォームへの取り組み
- 12 名古屋大学 「NEP (NCES Education Program) 組込み技術者の人材育成
- 13 名古屋大学 ダイナミックマップを活用したアプリケーションプラットフォームの開発
- 14 名古屋大学 大学院情報科学研究科附属組込みシステム研究センターメンバー紹介

2. 開催実績

2.1 広報と申込みの受付

(1)広報

シンポジウムの広報は、NCES の Web ページを開設し、メーリングリストを用いて広報した。

(2)申込みの受付

2016年7月4日から9月6日まで、NCESのWebページで実施。

申込者には、以下の記載を求め、受付の自動返信を実施した。

- ・申込者の氏名、所属、連絡先、参加予定日、情報交換会への参加の有無

2.2 申込者と参加者数

(1)申込者数

177名

(2)参加者数

講演会参加者数： 154名

情報交換会参加者数： 54名

2.3 配布物

参加者に、講演予稿集（92ページ）、アンケート用紙、センターの広報チラシを配布。

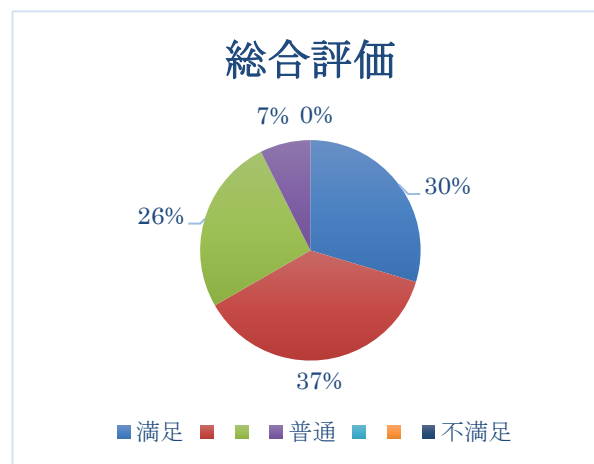
2.4 アンケート分析結果

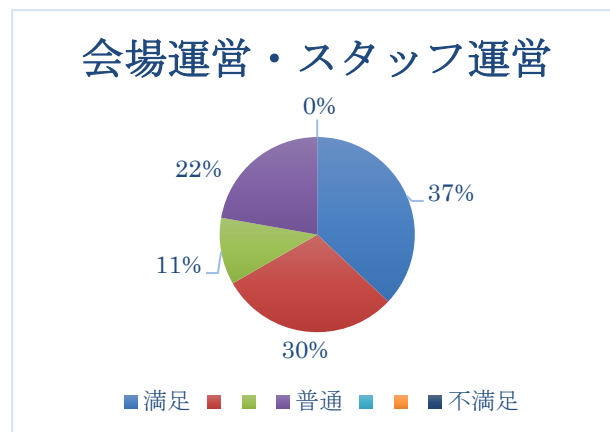
アンケート用紙（付録参照。例えば総合評価を開催日別に7肢選択（1「不満足」から7「満足」）で求めている）を参加者に配布し記入をうながし、出口で回収した。

回収総数は54枚であった。

2.4.1 総合評価

7肢選択の総合評価の集計結果を、下図に示す。9割以上の回答者がシンポジウムに満足していると回答した。





2.4.2 自由記述の記録

アンケートの自由記述欄に記載されたコメントの一部を以下に掲載する。なお、誤字脱字の修正などを文意を変えない範囲で行なっている。

- ・ NCES 活動紹介が印象に残りました。また信頼性の高い民間航空機搭載は苦勞された点をもう少し詳しく説明していただけると良かったと思います。
- ・ DM2.0、AUTOSAR プラットフォーム等、将来に向けた必要性を理解できた。非常に有用であった。
- ・ プラットフォームが海外勢に握られてしまうことへの危機感とこれに対抗するためにも NCES の活動が重要であると感じた。
- ・ 産学官連携は非常に大切と考えます。NCES が橋渡しとなっておりますと感じました。
- ・ 高田教授の発表は今後に期待できると感じました。MHI エアロスペース様の DO-178 は初めて聞きましたので新鮮でした。
- ・ 全体的に難しい内容でしたが「次世代車載セキュリティプロジェクト」の発表は特に興味がわきました。
- ・ NCES の様々な取り組みについて聞くことができ良かったです。人事担当なので人材育成や enPiT について特に印象に残っています。
- ・ 招待講演から始まり、全てテーマに沿っていて良かったです。人材育成については非常に興味がわきました。
- ・ 後日で良いので資料を Web で公開して欲しい。予稿集の内容と大きく違うので混乱した。
- ・ 質問時間を発表後に設けて欲しかった。
- ・ WiFi が使え、電源もあった、室温がちょうど良かった。
- ・ 会場が寒かった

2.5 会場風景写真



2.6 来賓挨拶写真



土生木様



岩松様

2.7 招待講演写真



2.8 NCES 活動紹介写真



2.9 情報交換会写真



3. 主催者総括

第5回目は前回より若干多い154名の方にご参加いただき、成功裏にシンポジウムを終えることができました。アンケートの結果を見ると、聴講される方によって関心を持たれた発表は異なりますが、招待講演をはじめ、どの発表にも興味をもってもらえ、とても好評でした。また発表内容だけではなく、NCESがこの10年間取り組んできた産学官連携の取り組みにも関心をもっていただけで、共同研究やコンソーシアム型の活動の良さを伝えることができました。全体としても90%以上の方から満足していることが確認できました。

本シンポジウムへの参加者および開催に携われた全ての関係者の皆様に感謝します。

今後とも、NCES の取り組みにご支援いただきますよう、また次の 10 年に向けてご支援いただきますよう、よろしく申し上げます。NCES は、継続的に産学官、それぞれの立場からの発表を企画してまいります。共同研究や人材育成の門戸は常に開かれていますので、お気軽にお問い合わせください。

付録

第5回 NCESシンポジウムアンケート

アンケートの取り扱い：データは、NCESの運営を改善するために使用します。データは、厳正に管理されます。個人や企業・組織を特定する形で公表されることはありません。

1. ご回答者のプロフィールをお教えてください

年齢： 10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 それ以外

職種： 管理者 ソフトウェア技術者 ハードウェア技術者

教育関係者 コンサルタント 営業 その他（ ）

2. シンポジウムの評価をお願いします

(1) 総合評価を、7段階でお付け下さい（○印をつける）。

満足 普通 不満足

--	--	--	--	--	--	--	--

(2) 特に印象に残った発表、良い点、悪い点、などを自由にお書き下さい

(3) 会場の設営、スタッフの運営に対する評価を7段階でお付け下さい（○印をつける）。

満足 普通 不満足

--	--	--	--	--	--	--	--

(4) 改善すべき点がございましたら自由にお書き下さい

4. 3. NCESの教育・研究活動に対する、期待・要望などを自由にお書き下さい

（個別の打ち合わせをご希望される方は、ご連絡先をお書き下さい）